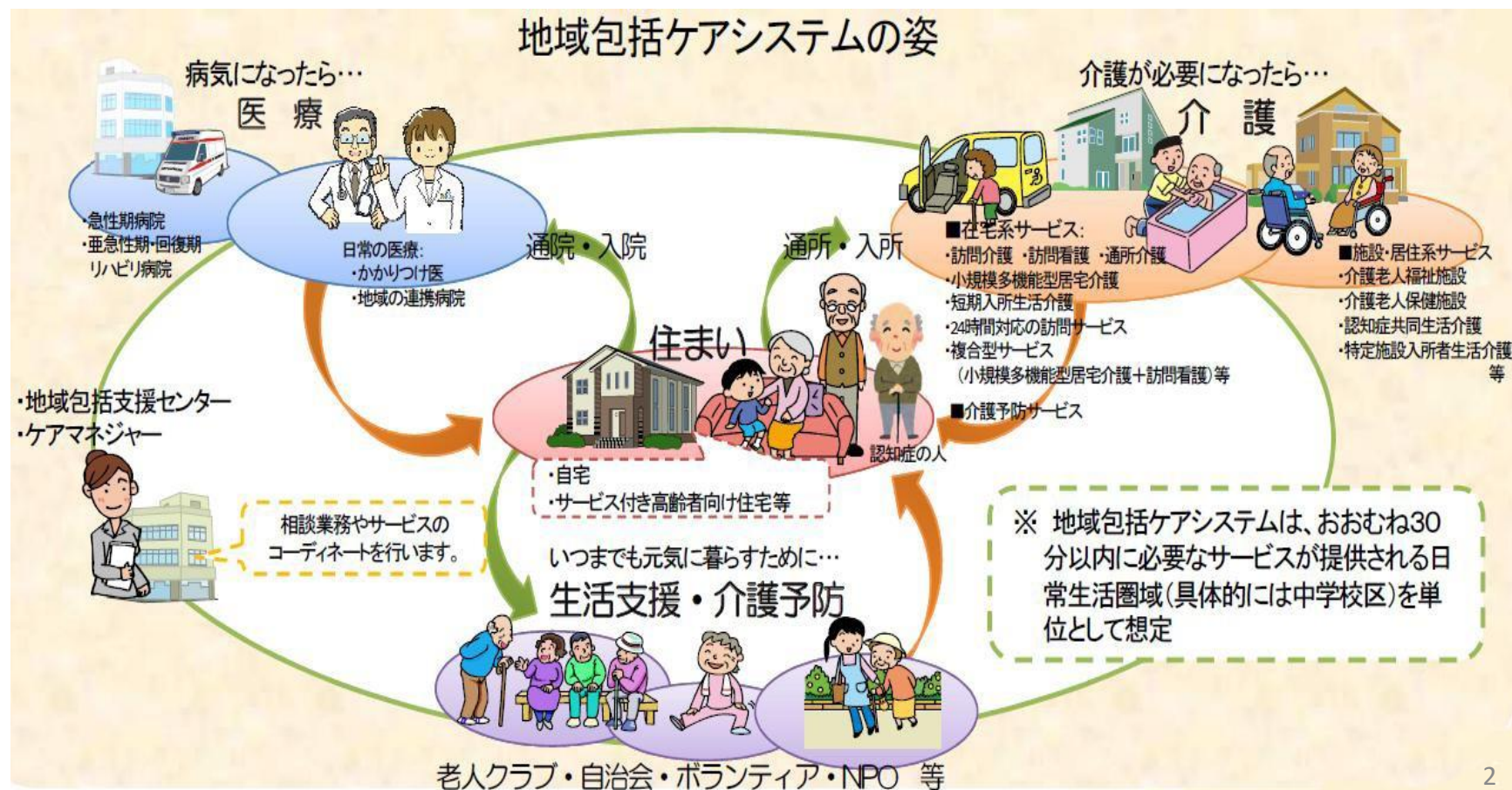


地域包括ケアシステムの実現について

知立市役所・長寿介護課
地域支援係

目指す姿(地域包括ケアシステムの構築について)

- 団塊の世代が75歳以上となる2025年を目処に、重度な要介護状態となっても、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、**医療・介護・予防・住まい・生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築を実現。**
- 今後、認知症高齢者の増加が見込まれることから、認知症高齢者の地域での生活を支えるためにも、地域包括ケアシステムの構築が重要



知立市
Chiryu city

知立市
Chiryu city

知立市
Chiryu city

知立市
Chiryu city

知立市
Chiryu city

輝くまち、
みんなの
ちりゅう



輝くまち、
みんなの
ちりゅう



輝くまち、
みんなの
ちりゅう



知立市在宅医療・介護連携推進事業 について



輝くまち、
みんなの
ちりゅう



輝くまち、
みんなの
ちりゅう



知立市
Chiryu city

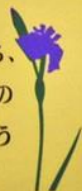
知立市
Chiryu city

知立市
Chiryu city

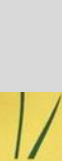
知立市
Chiryu city

知立市
Chiryu city

輝くまち、
みんなの
ちりゅう



輝くまち、
みんなの
ちりゅう



ちりゅう

知立市役所・長寿介護課
地域支援係

知立市
Chiryu city

知立市
Chiryu city

知立市
Chiryu city

知立市
Chiryu city

在宅医療・介護連携推進事業

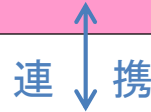
取組みイメージ



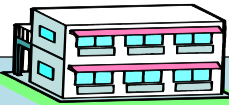
刈谷市・知立市・高浜市

● 8項目のうち3項目

- (イ) 在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討
- (エ) 医療・介護関係者の情報共有の支援
- (ク) 在宅医療・介護連携に関する関係市区町村の連携



刈谷医師会

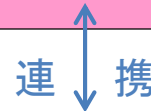


● 8項目のうち4項目

- (ア) 地域の医療・介護の資源の把握
- (ウ) 切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築推進
- (カ) 医療・介護関係者の研修
- (キ) 地域住民への普及啓発



※職員1名配置を想定



刈谷豊田総合病院

刈谷・知立・高浜在宅医療介護連携センター設置



● 8項目のうち1項目

(オ) 在宅医療・介護連携に関する相談支援

- ⇒刈谷・知立・高浜在宅医療・介護連携支援センター
- (1) 在宅医療・介護連携を支援する相談窓口の運営
 - (2) 医療・介護関係者・地域住民からの在宅医療・介護連携に関する相談への対応等
 - (3) 地域包括支援センターとの連携



【医療職】

※医療職1名配置を想定

(ア)地域の医療・介護資源の把握

医療資源情報の普及啓発について

事業者向け医療資源情報の提供

医科・歯科・薬科の資源情報について、刈谷医師会に委託・収集し、情報を共有。

えんjoyネット事業所向け掲示板に掲載。

(イ)在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討

知立市在宅医療・介護連携推進協議会

年2回開催(5月16日、10月17日)

・ACPに関する市民向けリーフレットの作成・配布

「もしも」のときの医療・ケアについて

大切な人に伝えて
みませんか？

「もしも」のときの医療・ケアについて伝えるカード 付き

もしも... 寝たきりになったら
これ以上、病気の治療が難しいといわれたら
認知症などで、自分の意思が伝えられなくなったら

人である限り、私たちはいつか人生の最期を迎えることとなります。自分らしい人生をまっとうするためには、自分がどのような医療やケアを受けたいのか、どんな医療機関をもっているのかを日ごろから考え、家族など大切な人と共有しておけば安心です。
あなたの「思い」が、「もしも」のときの家族の支えになります。

あなたの希望について、
【いまの気持ち】を
書き記してみよう。
気持ちが変わったときは
何度でも書き直しましょう。

連絡先
地域包括支援センター
医師
家族・身近な人
介護
かかりつけ医など

もしも」のときの医療・ケア
について伝えるカード
年 月 日

(ウ)切れ目ない在宅医療と介護の提供体制の構築推進

「在宅医療における後方支援ベッド提供病院のご案内」の改定

・レスパイトに関する調査を医療機関に実施し、結果を改訂版としてまとめて診療所等に配布。

意見交換会の実施

・7月18日(木) 知立市ネットワーク会議にて意見交換会実施
～顔の見える関係づくりから、切れ目のない医療と介護の連携を目指して～

参加者 56名



(ウ)切れ目ない在宅医療と介護の提供体制の構築推進

多職種による交流会

～在宅における様々なテーマでの対話 及び顔の見える関係づくり～

日時: 3月15日(土) 14時～16時

場所: 刈谷医師会館 3階 ホール

申込方法:

QRコード、メールにて

刈谷医師会に申込



申込
QRコード

参加無料



多職種による交流会
～在宅における様々なテーマでの対話及び顔の見える関係づくり～

❖ 交流会の内容 ❖

在宅における様々なテーマでグループによる対話を行う。また、情報交換の場を設け、在宅における多職種の連携について普段思っていることなどを語り合い顔の見える関係づくりに資するものとする
(交流会時間 120分)

※日本医師会生涯教育 2単位【80在宅医療】

座長 刈谷銀座かとう内科クリニック 院長 加藤 聡之 氏

対象者 刈谷市、知立市、高浜市の医療・看護介護関係者【医師、看護師、歯科医師、歯科衛生士、薬剤師、ケアマネジャー、介護福祉士、介護士（ホームヘルパー）、療法士、管理栄養士、保健師、事務職等】

会場 刈谷医師会館 3階ホール（刈谷市一色町3-5-1）
※駐車場：別紙案内図 駐車場1・駐車場2のスペースに駐車してください

※受付 13時30分～

開催日 令和7年3月15日(土) 14時00分～16時00分

お申込み お申込みは二次元コード または下記URLよりお願いします
※参加費無料 ※締切: 3月7日(金) まで
※URL: <https://forms.gle/SSL7EkUKayVZmJiJ9>
※刈谷医師会ホームページからでも申込みできます
※必要な方は当日履修証明書をお返しします

主催: 刈谷医師会 在宅医療推進委員会

連絡先: 刈谷医師会事務局 ☎0566-24-6001 FAX 0566-22-0055 mail: kariya.ishikai2@gmail.com

(エ)医療・介護関係者の情報共有の支援

▶ えんjoyネット知立の登録・活用をお願いします

えんjoyネット知立に登録していただいている医療・介護専門職は179名。
今年度の新規患者登録数は31名、累計290名です。（R6.12.31現在）
担当利用者様の情報共有にご活用いただけるよう、積極的に利用者様の
登録をお願いいたします。

登録は以下のサイトからできます。

サイト内の証明書のダウンロード方法や使い方がわからない場合は知立
市長寿介護課までお気軽に連絡ください

<https://ptl.iiij-renrakucho.jp/chiryu/>



えんjoyネット
トップページ
QRコード

(才)在宅医療・介護連携 相談窓口

在宅医療や介護に関わる皆さまへ

刈谷・知立・高浜在宅医療・介護連携支援センター



相談窓口のご案内

医療や介護を必要とする高齢者の方々が、住み慣れた地域で安心して生活することができるよう、在宅医療と介護に携わる方々の連携を支援するための相談窓口です。

対象：地域の医療・介護関係者、地域包括支援センター
地域住民の皆さま など

業務：①在宅医療・介護連携に関する相談

内容 ②地域の医療関係者・介護関係者相互の紹介

〔対応例〕

- ・往診してくれる病院を教えてください
- ・〇〇の強みがある施設を知りたい
- ・点滴が必要な利用者のサポートをしてくれる医療機関を知りたい
- ・療養者を受診させたいが痛くて動けない。どうしたらいいか
- ・認知機能に問題が出始めているが、どうしたらいいか

などなど



「こんなこと、どこに聞けばいいのかなあ」
そんな時は、お気軽にご相談ください



場 所：刈谷豊田総合病院 診療棟1F（刈谷中部地域包括支援センター横）
刈谷市住吉町5丁目15番地

受付時間：月～金曜日（午前8時30分～午後4時45分）

※ただし、祝日、12/29～1/3を除く

相談方法：電話にてご相談ください

〔TEL〕070-2237-4203 〔FAX〕0566-25-8098

相談担当：主に在宅医療・介護連携支援センター担当者（看護師）が対応
します

2023/4/1（05版）

在宅医療と介護に携わる方々の連携を支援するための相談窓口

（相談例）

「在宅で見てくれる病院を教えてください」

「点滴が必要な利用者のサポートをしてくれる医療機関を知りたい」 など

連絡先

場所：刈谷豊田総合病院 診療棟1F

TEL：070-2237-4203

FAX：0566-25-8098

(力)医療介護関係者の研修

「意思決定支援の研修会

～患者・利用者の意思決定支援について理解を深める～

日時: 9月28日(土) 14時～15時30分

場所: 刈谷医師会館 3階 ホール

講師: 国立長寿医療研究センター

研究員 後藤 友子 氏



「排泄ケアの研修会

～療養環境を考える～

日時: 11月30日(土) 14時～

場所: 刈谷医師会館 3階 ホール

講師: 株式会社はいせつ総合研究所

排泄用具の情報館むつき庵

代表 浜田きよ子 氏



(キ)地域住民への普及啓発

市民のための終活講座

日時: 3月5日(水) 13時30分～

場所: 中央公民館 講堂

参加者: 市民

内容・講師:

(1)「生きる」ということを考える

竹内クリニック 竹内保雄 氏

(2)MYライフプラン&エンディング
セミナー

明治安田生命保険相互会社



市民のための
終活講座

内容

①「人生会議セミナー『生きるということ』を考える
～人生会議を踏まえて～」
将来の変化に備え、自分自身の医療やケアについて考えてみましょう。

②「MYライフプラン&エンディングセミナー」
自分自身とご家族のために、これからの人生で大切にしたいことを
考えてみましょう。

日時 3/5 (水) 13:30～15:30

講師

①竹内クリニック 院長 竹内保雄氏
②明治安田生命保険相互会社刈谷支社

WEB申込はこちら！

場所 中央公民館 2階 講堂

定員 80名
(先着順)

申込方法

WEB・電話・窓口にて受け付けております。
2/3 (月) 午前9時より受付開始

知立市役所
長寿介護課 地域支援係

TEL 95-0191

